

チームアプローチ理解に向けたソーシャルワーク教育の展開

社会福祉士は、クライアントが抱える生活問題やそのニーズに対応するために、さまざまな職種・関係者等との連携・協働によるチームアプローチが求められます。社会福祉士を規定する「社会福祉士及び介護福祉士法」第47条においては、「社会福祉士は、その業務を行うに当たっては、その担当する者に、福祉サービス及びこれに関連する保健医療サービスその他のサービスが統合的かつ適切に提供されるよう、地域に即した創意と工夫を行いつつ、福祉サービス関係者等との連携を保たなければならない」と連携・協働の必要性が規定されています。クライアントの支援においては、連携・協働する各専門職が、1つのチームとして援助目標を共有した上で、各自の役割や責任を明確にし、援助活動を進めていかなければなりません。とりわけソーシャルワークにおいては、関係する各職種が互いにその専門性を理解することや、それぞれの専門性を尊重することが重視されており、より高度な連携を目指した専門職集団の中心としての社会福祉士の役割が期待されます。

このような背景の下、近年では適切なチームアプローチの実現に向けて専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）が注目されていますが、社会福祉士養成における相談援助実習や相談援助演習も、さまざまなチームアプローチを学ぶことが期待される機会の1つといえます。実際、北海道ブロックでの共通事項として、相談援助実習評価表においては「多職種連携をはじめとする支援におけるチームアプローチの実際に関する事項」が掲げられており、相談援助演習においても実技指導の中にチームアプローチを含めることが確認されています。

そこで、本研修では社会福祉士養成におけるチームアプローチ理解に向けた教育の展開について、講演から専門職連携教育の先駆的な取り組みを学ぶとともに、道内養成校における実習・演習にむけた連携教育、実習施設・機関における連携教育の事例を通じ、他職種・同職種を含むチームアプローチの教育について学ぶ機会とすることを目的としました。

日 時 2016年2月20日（土）13：30～17：30（受付13：00～）

会 場 北星学園大学C館401教室
札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号 地下鉄大谷地駅徒歩5分

対 象 社会福祉士養成校教員、社会福祉士、学生、その他社会福祉士養成教育に関心のある者

定 員 50名

参加費 1,000円（当日申し受けます）、学生無料

主 催 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会
（一社）日本社会福祉士養成校協会北海道ブロック
（一社）日本社会福祉教育学校連盟北海道ブロック

懇親会 会場周辺で開催（当日、会費3,500円を受付で申し受けます）*事前申し込み必要

研修プログラム

司 会：近藤 尚也（北海道医療大学）

13：00 受付開始

13：30 開会挨拶・・・・・・・・道ブロック運営委員長 池田 雅子（北星学園大学）

13：35 講 演

「チームアプローチ教育の組み立てと展開（IPE の教育展開から）」

新井 利民 先生（埼玉県立大学）

15：05 質 疑

15：15 休 憩

15：30 「養成校における相談援助実習に向けたチームアプローチ教育」事例

・事例① 卷 康弘（北海道医療大学）

・事例② 調整中

16：20 「実習施設・機関における相談援助実習のチームアプローチ教育」事例

・医療機関の場合 上田 学（新さっぽろ脳神経外科病院）

・障害者入所支援施設の場合 森 貴之（札幌協働福祉会）

17：10 議 論

17：30 閉会挨拶・・・・・・・・道ブロック研修委員長 卷 康弘（北海道医療大学）

18：00 懇 親 会

【講師紹介】

埼玉県立大学は、開学以来、IPE に精力的に取り組んでいます。例えば、IP 演習（現：IPW 実習）では、個々の学生が自らの人間性と専門性を出しながら課題遂行すること重視しつつ、患者・利用者や各専門職へのインタビュー、観察、チームメンバーとの議論を通じ、ケアプランや課題解決策の検討などを実施しています。また、埼玉県では埼玉県立大学が代表校となり、県内の4大学が共同する『彩の国連携力育成プロジェクト（大学間連携共同教育推進事業）』をスタートさせています。本プロジェクトでは、自らの専門性を他の専門領域と協力しあいながら発揮していく力を養う機会を創出し、「連携力の高い専門職」の育成を進めており、全国的にも注目を集めています。

本研修の講師である新井 利民 先生は、これらの取組の中で重要な役割を担いつつ、科研費による研究としても IP 教育に取り組まれるなど多面的にご活躍されています。本研修では、多職種連携プログラムをどのように実践しているのか、多職種連携教育によりどのような学び（成果）を得ているのかといった視点から、実際の取り組みについてお話いただく予定です。

2015年度 社会福祉士養成教育研修会申込用紙

申込先： FAX 0133-23-3182（北海道医療大学 近藤研究室）

Mail n-kondo@hoku-iryu-u.ac.jp

本申込用紙を FAX 又はメール添付の上、上記アドレスまでお申し込みください。

申込期限 2016年2月10日（水）

所属機関・団体名			
代表連絡先 (メール・電話)			
参加者氏名	職 位	懇親会	備 考
		有 無	
		有 無	
		有 無	
		有 無	
		有 無	

<連絡事項等> 本研修会に参加するにあたって何かございましたらご記入ください。

--

<お問い合わせ先>

北海道医療大学 看護福祉学部 近藤 尚也

TEL : 0133-23-3182 E-mail : n-kondo@hoku-iryu-u.ac.jp